令和4（2022）年度

学 童 ク ラ ブ 事 業 年 間 活 動 報 告 書

高野児童館

	活動の基本目標（指針）	主 な 取 組 名	成 果 と 課 題
生活援助機能	安全・衛生の確保	避難訓練	・地震・火災・水害を想定して行ったことで、自分の身を守る方法や避難時の要点などを学習し、災害に対する意識を高めることができた。
		交通安全教室	・交通ルールや生き帰りの安全確保のために大切なことを、図や写真を用いながら、下鴨警察署の方から話を聞くとができた。 ・交通安全に関するDVDを見て、楽しみながら学習することができた。
		防犯教室	・自由な時間が増える夏休みに向けて、事故や犯罪に巻き込まれないための要点を、下鴨警察署の方から話を聞くとができた。 ・集中できていない子どもたちもおり、空間の使い方・１回の参加人数・進め方など、より子どもが興味を持って集中できる工夫を考える必要がある。
		子どもの様子・状況・健康などの把握	・子ども一人ひとりの様子や状況の把握に努め、必要に応じて保護者へ連絡・対応を行い、保護者と情報を共有できた。 ・ドアノブや遊具などの消毒、子どもたちへのマスク着用の徹底を行り、児童館内で感染拡大が抑えられた ・遊び場所や遊具の安全確認を行い、事故を未然に防いだり、安全性を確保した。
		連絡帳の活用	・随時連絡帳を用いて、保護者との情報交換・共有を図ることができた。 ・連絡帳を出す習慣がついていない子どももおり、個別に声かけが必要だった。
	健康の管理・情緒の安定	帰路の安全指導・確認	・４月は5時集団帰りに職員が付き添って下館指導を行い、下館時の安全への意識を高めることができた。 ・適宜、安全に下館できているか確認し、必要があれば指導を行った。 ・児童館を出てすぐに個人個人で帰ったり、上の学年が下の学年をほっといて帰ったりする時が多かった。集団で下館することで安全性が高まることなど、集団下館の意味を子どもたちに伝え、徹底を図っていきたい。
		1年生お迎え、帰館指導	・4月中旬まで学校に1年生を迎えに行き下校指導を行い、帰館時の安全への意識を高めることができた。
		衣服の調整の指導	・暑い時には半袖になるように声をかけたり、汗をかいたり汚れた時には着替えを促したことで、声掛けがなくても自分で気温・状況に合わせて調整する子どもたちが増えた。
		手洗い・消毒の励行	・帰館時、おやつを食べる前やおやつ時、グラウンドで遊んだ後、お帰りの会の前など、日々の生活の中で手洗い・消毒を徹底・声掛けを行った。 ・職員が居ないと手洗い・消毒をしない時も多いので、今後も徹底・声掛けを行い、習慣化を目指す。
	基本的生活習慣の確立	あいさつや食事のマナーの指導	・職員が率先してあいさつを行うとともに、子どもたち自身のあいさつを促すことができた。 ・毎日のおやつや長期休業中のお昼ご飯の時、遊んだりおしゃべりをせず食べるように指導したことで、食事中のマナーを守る子どもたちも出てきた。 ・毎日のおやつ中におしゃべりをしてしまう子どもたちも多いので、今後も引き続きマナーを守って食べるように指導していく。
		身の回りのものの整理整頓	・自分の荷物や脱いだ上着などを自分のロッカーに入れて管理するように指導したことで、出来る様になった子どもたちが増えた。 ・子どもによっては、整理整頓が難しい・習慣化しない子どももいるので、引き続き子どもたちに指導していく。
	社会生活技術の獲得	朝の会	・朝の会で学童クラブの流れを伝えたことで、見通しを持って過ごせる子どもたちが増えた。また、午前中は午前中のことのみ伝え、午後は午後からのことを伝えて、子どもたちが覚えやすいように工夫できた。 ・見通しを持てない子どもが多いので、目で見て分かるようにしたり、簡潔に伝える工夫が一層必要。
		お帰りの会	・今後の予定や注意事項を伝えたことで、見通しを持ったり、気を付けようと思う子どもたちが増えた。 ・集中が続かない子どもたちが多いので、子どもにとって分かりやすい言葉で、短く伝える工夫が必要。
		おやつの提供	・おやつを実施したことで、夕食時間の遅くなる子どもたちや、日中の活動エネルギーを必要とする子どもたちに、補食の役割を果たすことができた。 ・おやつの時、遊んだりおしゃべりをせず食べるように指導したことで、児童館内での感染拡大を抑えられた。
		当番活動	・おやつで当番活動を行い、各子どもたちが役割を持ち、準備や片付けを行う。また、１年を通してスムーズに行えるようになり、おやつにかかる時間が短くなって、自由に遊べる時間が増えた。 ・上の学年が下の学年に準備や片付けを押し付けようとする場面があったので、今後も指導が必要。
子ども育成機能	生活体験の拡大	入会式に向けての取組	・３年生から有志を募り、入会式での歓迎の遊びの発表に向けて練習に励んだ。 ・練習に取り組む姿を見て、発表をしたい子どもが増え、みんなで新入生を歓迎しようという雰囲気になっていた。
		入会式	・新たな学童クラブのメンバーとして、新１年生を迎えることができた。 ・３年生の有志の子どもたちが遊びの発表をして、新１年生をお祝いすることができた。 ・現状の形式では、学童クラブ全員で新１年生をお祝いすることが現状できていない。今後の入会式のあり方を考えていく必要がある。
		お誕生日会	・学童クラブのメンバーの成長を、お誕生カードを渡したり、拍手をしてお祝いすることができた。 ・特別なおやつを食べて、嬉しい時間を共有することができた。 ・子どもによってお祝いしようとする姿勢に温度差があるので、みんなでお祝いする気持ちがもてるような工夫や雰囲気づくりをしていく。
	社会性の養成	左京・東山児童館学童保育所まつりに向けて	・参加者を募って、左京・東山児童館学童保育所まつりのステージ発表練習に励む。 ・学校の時間割や習い事などで、全員が集まって練習をする時間があまり持てなかった。今後も難しいことが予想されるので、練習を設定する時間を工夫したり、子どもが練習に参加できるように保護者へ協力をお願いするなど、全員で練習ができる時間を増やしたい。
		左京・東山児童館学童保育所まつり	・初めて学区外まで歩いてのおでかけだったが、大きなトラブルなく、目的地に着くことができた。 ・左京・東山児童館学童保育所まつりに参加し、普段体験できない遊びを体験することができた。 ・ステージ発表を行い、普段から頑張っているけん玉を披露する機会・経験を持つことができた。
	自立の促進と自主性の尊重	けん玉チャレンジ月間	・1年生に向けて、けん玉に取り組むきっかけを作り、けん玉をする面白さを伝えられた。 ・クラスカラーに合わせて伝え方を工夫するなど、より多くの子どもたちが興味をもつやり方を模索していく必要がある。
		マンカラ導入	・1年生に向けて、マンカラのやり方、おもしろさ、難しさを伝えることができた。 ・上の学年の有志の子どもたちが、1年生のフォローに入ったことで、スムーズに導入を行えた。 ・クラスごとに実施したことで、１回が少人数となり、マンカラの説明が伝わりやすかった。

子ども育成機能	生活体験の拡大	班発表	・班替えを行ったことで、普段の遊びでは交流がない子ども同士のつながりを作るきっかけにできた。 ・新しい班を事前に掲示したことで、班発表当日に大きな混乱はなく、それぞれ新しい班の場所に座ることができた。
		水遊び	・普段できない水を使った遊びをみんなで楽しめた。 ・準備不足な点があったとともに、職員配置が上手くできていなかった。 ・この日に限り水鉄砲を持ってきても良いとしたが、水遊び以外の時間に使う子どもたちも多く、使わない声掛けや工夫が必要だった。
		お弁当いらないDAY	・みんなで同じお弁当を食べたことで、楽しい時間を共有することができた。 ・小学校長期休業中に毎日お弁当を用意している保護者の負担軽減に貢献することができた。
		マイかまぼこ板作り	・自分専用の板を作ったことで、かまぼこおとしへの意欲を高めることができた。
		かまぼこおとし導入	・新たな遊び「かまぼこおとし」を伝えたことで、あそびの幅が広がった。 ・導入時や導入以後は楽しむ子どもも多かったが、導入前は嫌がる子どもが多かったので、子どもにより興味を持ってもらえるように取組内容を考えていきたい。
		たかのまつりに向けての取組	・有志の子どもを募る形で実施し、ステージ発表の練習に励んでいた。 ・友達が練習に励む姿を見て、自分も発表をしたいと思う子どもが徐々に増え、普段あまり前に立たない子どもも参加をした。 ・練習を重ねる中で、より高度なことを披露したい子どもが出てくると同時に、その子どもたちが練習時間以外でも練習している姿を見ることができた。 ・中には練習が面倒だと思う子どもいたので、みんなで頑張る雰囲気づくりや言葉がけなど、子どもたちが自分から頑張ろうと思えるような工夫を考えていく必要がある。
		とびだせ！やんちゃんねる2022に向けての取組	・有志の子どもを募る形で実施し、けん玉動画の撮影に励んでいた。 ・動画に使用する曲を歌う練習の際、職員が演奏する姿を見せたことで、子どもたちの取り組もうとする気持ちを引き出すことができた。 ・けん玉の撮影に時間がかかり、急きょ撮影をする日も多かったので、余裕を持って日程を設定する必要がある。
	社会性の養成	こま導入	・１年生の子どもたちを対象に、こまの使い方、使うときのルールを伝えることができた。 ・全員で使うときのルール確認をした後、個別に呼び出してこまの使い方を指導したことで、初めての子どもや苦手な子どもへの一層のフォローができた。
		大掃除	・１年の節目として、自分たちが使った部屋やおもちゃを掃除することができた。 ・掃除を進めていく内に、子どもたち自身がさらに別の場所も掃除しようと、頑張って取り組んでいた。 ・朝の会に伝え、お昼ご飯に決めたことで、大掃除の時間になったらスムーズに取り組み始めることができた。 ・各場所の掃除項目を紙に示していたが、何ができていて何がまだできていないか子ども自身が把握できるようにするため、チェック項目を設けた方が良かった。 ・場所によって掃除内容に差があり、早く終わってしまう部屋もあったので、予備の掃除内容を考える必要がある。
		2年生会議	・実行委員を募るとともに、実行委員になる・ならないに関わらず目標を設定して取り組んだ。 ・次年度３年生になるにあたり、心構えを考えてみんなで共有するとともに、職員からも３年生になって頑張ってほしいことを伝えた。 ・集中できていない子ども、当日出席できなかった子どもへの個別対応に努めるが、不十分な点もあったので、みんなで話し合える工夫やフォローに一層取り組む。 ・今年度は年度途中からしか実施できなかったので、年間を通して定期的に実施していきたい。
	自立の促進と自主性の尊重	3年生会議	・お別れお楽しみ会に向けて、集団遊びの内容や準備をみんなで進めることができた。 ・子どもたちがやりたい集団遊びで話し合いを進めたことで、様々な意見を出しつつ、お互いで共有できたことで議論が進んだ。 ・集中できていない子ども、当日出席できなかった子どもへの個別対応に努めるが、不十分な点もあったので、みんなで話し合える工夫やフォローに一層取り組む。 ・今年度は年度途中からしか実施できなかったので、年間を通して定期的に実施していきたい。
		お別れお楽しみ会	・午前の「お買い物ごっこ」では、２年生の子どもたちが買う側だけでなく、実行委員として売る側も担当して頑張って取り組んだ。 ・午後の「集団遊びあそび」では、３年生の子どもたちが司会・進行、またゲームでも役割を持って頑張って取り組んだ。 ・集団遊びについて、「楽しくなかった。」という声が聞こえた。言った子どもたちは負け側の子どもたちだったが、「みんなでやって楽しかった。」と子どもたちが思えるような進め方・取組方の工夫を、一層やっていきたい。 ・終始おしゃべりをしてしまう子どもが多く、指示が入りずらかった。静かに落ち着けるような工夫や声掛けを行っていきたい。
子育て支援機能	子育てに必要な情報の提供と交換	個人懇談	・新入生を対象に行い、学校・家庭での様子、子育ての悩み等を知ることができた。 ・学童クラブでの様子を伝えたことで、学校・家庭等との違いを共有することができた。
		保護者懇談会	・子どもたちの様子や状況、小学校長期休業中の学童クラブの生活・行事予定を保護者へ知らせることができた。 ・日時を複数に分けて実施したことで、多くの参加を促すことができた。
		子育て相談	・児童館側で心配していること、保護者が悩んでいることを共有したことで、その子どもへの対応に生かすことができた。
	子育ての仲間づくり	学童クラブだより発行	・学童クラブだよりを発行して、保護者へ学童クラブの行事・取組、子どもの様子などを伝えることができた。 ・保護者へ渡っていない場合があるので、子どもへの声掛け以外にも、必要に応じてリマインドメール等、保護者へ直接知らせることが必
		お誕生日カードメッセージ依頼	・保護者から成長を喜ぶメッセージを集めて、子どもたち一人ひとりへ渡して伝えることができた。
		介助者との連携	・日常的に介助者と話しを行ったことで、子どもへの支援に役立てることができた。 ・介助者ミーティングを行ったことで、介助者の思いを聞き、連携を強める機会となった。
	子育てを支えるネットワーク形成	小学校との連携	・必要に応じて小学校と情報交換・連携したことで、子どもの支援につなげることができた。
		小学校との懇談	・児童館の様子を伝えるとともに、小学校での様子を聞いたことで、情報交換・共有ができた。
		高野保育園との懇談	・令和５年度登録の新１年生について、子どもの情報共有を図ることができた。 ・その他の保育園と懇談ができていない。子どもの情報共有の許可を保護者に確認しながら、他の保育園とも懇談を行い、新１年生への支援につなげたい。
		保護者会役員会	・保護者会と連携するにあたり、必要な事柄を一緒に検討・実施することができた。
		令和５年度学童クラブ登録申請説明会	・記入例をスライドで示して説明したことで、学童クラブ登録申請書類について、理解を促すことができた。
		令和５年度学童クラブ入会説明会	・入会する家庭に対して、学童クラブの機能や１日の流れ、昨年度との変更点等を伝えることができた。
		途中入会への対応	・途中入会の家庭に対して、学童クラブの機能や１日の流れ等を伝えることができた。

＜様式１１－２＞

令和4（2022）年学　童　ク　ラ　ブ　事　業　年　間　活　動　報　告　書

高野児童館

行事名	実施回数	学童クラブ児童						登録外児童		ボランティア			その他	合　　計	内　　容
		１年	２年	３年	４年	５年	６年	1～3年	4～6年	中高生	大学生	大人			
生活援助機能															
避難訓練	10	279	191	84	17	5		2	5					583	火災・地震・水害時の避難行動や備え、災害に関わる知識を学ぶ。
交通安全教室	1	35												35	下鴨警察署の方に来ていただき、１年生を対象に交通安全について学ぶ。
防犯教室	1	24	27	13	3	3			2					72	下鴨警察署の方に来ていただき、防犯について学ぶ。
子どもの様子・状況・健康などの把握	毎日														子どもと関わる中で、子ども一人ひとりの様子・状況・健康の把握する。
連絡帳の活用	毎日														連絡帳を使って保護者との情報交換を行う。
帰路の安全指導・確認	毎日														年度始めと必要に応じて、安全に下館できるように指導・確認を行う。
1年生お迎え、帰館指導	7	259												259	４月の小学校集団下校に合わせて、１年生のお迎えに行き、学校からの帰り道の安全指導を行う。
衣服の調整の指導	毎日														天気や気温に合わせて衣服の調整をするように声かけを行う。
手洗い・消毒の励行	毎日														手洗い、消毒を促すとともに、マスク着用の徹底を図る。
あいさつや食事のマナーの指	毎日														あいさつを促し、またおやつやお昼ご飯でのマナーを指導する。
身の回りのものの整理整頓	毎日														自分のものや使ったものを整理整頓するように指導する。
朝の会	土曜日 長期休み														朝の会を実施し、１日の流れや取組、注意事項を伝える。
お帰りの会	毎日														今後の予定や注意事項を伝える。また３年生が司会・進行を行う。
おやつの提供	毎日														マナーを守りながらおやつを食べ、夕食までのエネルギーを補給する。
当番活動	毎日														おやつ等で、当番活動を行う。班活動を通した異年齢の交流を促す。
子ども育成機能															
入会式に向けての取組	5			40										40	入会式に向けて、練習を行う。
入会式	1	35		13									42	90	新１年生の入会をお祝いする。
お誕生日会	12	397	359	177	26	3								962	毎月の誕生日を学童でお祝いする。
左京・東山児童館学童保育所まつりに向けて	5		44	11		3			2					60	左京・東山児童館学童保育所まつりに向けて、練習を行う
左京・東山児童館学童保育所まつり	1	10	14	4	2	1			1					32	左京・東山児童館学童保育所まつりに参加し、まつりを楽しむ。また、ステージ発表を行う。
けん玉チャレンジ月間	4	134												134	1年生に向けてけん玉を使う際のルールを説明し、簡単なあそびを通してけん玉に慣れ親しむ。
マンカラ導入	2	29	10	2										41	1年生に向けて、マンカラの遊び方・ルールを説明する。
班発表	3	68	58	23	2	1								152	子どもの状況に応じた縦割りのグループを作る。
水遊び	1	20	16	12										48	夏休みに水を使って遊ぶ。
お弁当いらないDAY	3	69	73	34	11	4								191	新型コロナウイルス感染対策を徹底した上でお弁当を注文し、食べる。
マイかまぼこ板作り	8	40	14	4		1								59	かまぼこ板に絵を描き、自分専用のかまぼこ板を製作する。
かまぼこおとし導入	2	33												33	1年生にかまぼこおとしのルールを教える。
たかのまつりに向けての取組	9	84	87	11										182	たかのまつりでのステージ発表する子どもを募り、練習を行う。
とびだせ！やんちゃんねる2022に向けての取組	18	353	283	107	15									758	とびだせ！やんちゃんねる2022に投稿する自館の活動動画を作成するにあたり、子ども全員で歌を歌うとともに、けん玉を披露する子どもを募って撮影する。
こま導入	4	52												52	1年生に向けて、こまの使い方・使う際のルールを説明する。
大掃除	1	18	22	8	1	1								50	年納の取組として実施し、１年間自分たちの使っていたおもちゃや部屋などを掃除する。
2年生会議	6		91											91	お買い物ごっこでの役割や目標を決めたり、３年生に向けての心構えを確認する。
3年生会議	5			41										41	お買い物ごっこでの役割や目標を決めたり、お別れお楽しみ会の集団遊びについて話し合い・準備を行う。
お別れお楽しみ会	1	32	32	11	1			3	2					81	午前中のお買い物ごっこでは、金券を持ってお買い物を楽しむ。午後の集団遊びでは、集団遊びを楽しむ。
子育て支援機能															
個人懇談	18												40	40	新入会生と希望者を対象に学童での様子を伝えたり、家庭や学校での様子を聞く機会を設ける。個人懇談の期間以外にも必要な家庭とは随時懇談をした。
保護者懇談会	3							19	2				102	123	資料やスライドを見ていただきながら子どもたちの様子を伝える。また、小学校長期休業中の児童館での生活・行事について伝える。
子育て相談	14												14	14	保護者より子育てについての相談を受け、対応を行う。
学童クラブだより発行	12														毎月の予定、子どもたちの様子を伝える。
お誕生日カードメッセージ依	毎月														毎月、お誕生月の子どもたちの保護者にメッセージの記入を依頼する。
介助者との連携	随時														支援が必要な子どもについて、介助者の方と適宜話し合う。
小学校との連携	随時														子どもの支援するにあたり、必要に応じて小学校と情報交換・連携を行う。
小学校との懇談	3												8	8	子どもたちの様子や状況・課題について、小学校と情報交換・共有を行う。
高野保育園との懇談	1												2	2	令和５年度登録の新１年生について、高野保育園と子どもの情報共有を行う。
保護者会役員会	1												2	2	保護者会役員で会議を行う。
令和５年度学童クラブ登録申請説明会	2												60	60	次年度登録する児童の家庭を対象に、登録申請の説明会を行う。
令和５年度学童クラブ入会説明会	2												108	108	次年度登録する児童の家庭を対象に、入会前の説明会を行う。
途中入会への対応	5												5	5	途中入会への対応をする。

＊注１　　行事名は，（１）生活援助機能　（２）子ども育成機能　（３）子育て支援機能に分類して記入すること
＊注２　　２クラス以上の館所で，クラスごとで異なる取組・行事を実施した場合は，行事名と併せて，クラス名を記入すること